

# 令和5年度事業報告書

## 1. 音楽録音事業に関する調査及び研究

### (1) 音楽録音事業の基盤となる音楽産業の現状及び将来性についての調査及び研究

① 関連団体、音楽業界誌などの資料により、音楽制作の市場規模などの調査を実施した。

### (2) スタジオ使用の実態調査及び研究

① 9月、音楽録音事業に関する調査報告書を編纂するため、法人正会員社及び準会員社の売上規模、稼働状況等に関する「第22回音楽スタジオ事業経営実態調査」を実施した。

調査内容：売上の推移、稼働時間と時間単価の推移、スタジオ料金／エンジニア料金、スタジオ使用料の見直し、クライアントのスタジオ使用に関する内容、イマーシブ・オーディオのミックス、ブッキング業務の現状、エンジニアの雇用、新規エンジニア採用および人材育成、フリーランスエンジニアのマネジメントについて、インボイス制度の導入について、レコーディングスタジオ事業の問題点、スタジオ運営および営業に関して、社内の労務管理を含め対応に苦慮する問題点

### (3) 音楽録音事業従事者の雇用に関する調査及び研究

① 3月、法人正会員社、準会員社を対象とし、担当業務別の正社員数、契約社員数、アルバイト数、マネジメント契約エンジニア数及びインターンシップ受け入れ数について、雇用内容を把握するため、雇用形態調査を実施した。

## 2. 音楽録音事業に関する研修会及びセミナー等の開催

### (1) スタジオ運営に関する研修会等の開催

① 11月29日（水）、主にスタジオ経営者及びスタジオマネージャーを対象として、スタジオ運営の実態に関する問題点を把握し、対応策を検討することを目的とする「第18回スタジオ意見交換会」を、東放学園音響専門学校 渋谷校舎 2F 2A3 教室での対面とオンラインを併用して開催し、スタジオ運営に関する意見交換を行った。

司会進行：明地 権氏 株式会社サウンド・シティ

参加者：法人正会員10社18名、個人会員1名、会員外法人1名 計20名

### (2) スタジオ施設に関する見学会の開催

① 賛助会員を対象とし、スタジオ設立からの沿革、音響設計に関する基本コンセプト等を把握することを目的とする「スタジオ見学会」を、会員スタジオの協力により実施した。

第20回： 7月20日（土）ポニーキャニオン タワーサイドスタジオ 参加者：12社18名

第21回： 11月28日（火）ソニー・ミュージックスタジオ 参加者：14社19名

第22回： 2月 1日（木）Xylomania Studio 参加者： 8社12名

## 3. 音楽録音事業に関する機材及び技術の調査並びに人材育成

(1) 音楽録音事業に関する新規技術情報共有や業界の技術向上を図るために、一般社団法人日本レコード協会「情報技術連絡会」の窓口となる企画・広報部との意見交換を行い連携を図った。

(2) 賛助委員会と連携し、JAPRS 加盟に向けて大学との情報交換会を行う。

(3) エンジニアの技術向上およびスタジオビジネスの強化と新しいビジネスモデルの提案を図る

① マルチトラックレコーディングにおけるリファレンスレベルについて、デジタルマルチトラックレコーダーが登場した当時より  $0VU(+4dBu)=-16dBFS$  としていた JAPRS 推奨値を令和6年4月1日より“-18dBFS”に改定することを3月に JAPRS 内、関連団体および対外的に発表した。

(4) エンジニアを対象とした機器メーカーによる新規開発技術及び新機器についての研修会

- ① 11月15日(水)より17日(金)まで、幕張メッセに於いて開催された「Inter BEE 2023」については、11月16日(木)、JAPRS賛助会員からの出展18社を対象とし、正会員及び準会員エンジニアと賛助会員各社の製品情報、技術情報等の把握及び交流を目的とした「Inter BEE 2023賛助会員社ブースツアー」を実施した。

内 容：＜出展社＞

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| ・エムアイセブンジャパン(株) | ・オタリテック(株)              |
| ・(株) オーディオテクニカ  | ・(有) グルーヴ               |
| ・(株) サウンド・シティ   | ・(株) サンフォニックス           |
| ・(株) ジェネレックジャパン | ・(株) 静科                 |
| ・シュア・ジャパン(株)    | ・(株) スタジオイクイメント         |
| ・ゼンハイザージャパン(株)  | ・ソリッド・ステート・ロジック・ジャパン(株) |
| ・タックシステム(株)     | ・日本音響エンジニアリング(株)        |
| ・日本環境アメニティ(株)   | ・ヒビノインターサウンド(株)         |
| ・ミックスウェーブ(株)    | ・(株) メディア・インテグレーション     |

参加者：法人正会員5社7名、個人正会員1名、賛助会員5社5名、JAREC5名 計12名

(5) 資格認定制度に基づく第22回JAPRS認定サウンドレコーディング技術認定試験の実施

- ① 4月20日(木)、「2023年度版問題集／技術資料集」(B5判193頁)を発行した。
- ② 4月、受験申請書、Web申し込みフォーム等を作成し、団体受験及び個人受験申請者に対応した。
- ③ 5月、資格認定制度委員会内に問題作成小委員会を組織し、認定試験問題を作成した。
- ④ 6月、受験申請者に対する受験票及び団体受験会場に対する問題用紙、マークシート、受験者リスト等を作成送付し、実施に向けて対応した。
- ⑤ 7月2日(日)、賛助会員専門学校及び会員外専門学校の協力を得、札幌、仙台、郡山、東京、名古屋、大阪、広島、福岡の8地区25ヶ所の団体受験会場に於いて認定試験を実施した。  
受験申請者数：655名、受験者数：595名
- ⑥ 8月、受験者に対して認定証カード及び成績証明書を作成し、交付した。
- ⑦ 3月、令和6年7月に実施する「第23回JAPRS認定サウンドレコーディング技術認定試験」を控え、告知ポスター及び受験案内パンフレット並びに団体受験マニュアルを作成し、団体受験候補先及び会員スタジオに配布した。

(6) 資格認定制度に基づく第20回JAPRS認定Pro Tools技術認定試験の実施

- ① 4月、資格認定制度委員会内に「2023年度版問題集／技術資料集」作成小委員会を組織し、問題集の作成を開始した。
- ② 5月、9月10日(日)に実施する認定試験を控え、告知ポスター、受験案内パンフレット、受験申請書、団体受験マニュアル、Web申し込みフォーム等を作成し、団体受験及び個人受験申請者に対応した。
- ③ 6月20日(火)、初級編、中級編及び技術資料集に区分された「2023年度版問題集／技術資料集」(B5判237頁)を発行した。
- ④ 7月、資格認定制度委員会内に問題作成小委員会を組織し、認定試験問題を作成した。
- ⑤ 8月、受験申請者に対する受験票及び団体受験会場に対する問題用紙、マークシート、受験者リスト等を作成し、実施に向けて対応した。

⑥ 9月10日（日）、賛助会員専門学校及び会員外専門学校の協力を得、札幌、仙台、新潟、小山、東京、横浜、川崎、名古屋、大阪、広島、博多の11地区26ヶ所の団体受験会場に於いて認定試験を実施した。

受験申請者数：814名、受験者数：710名

⑦ 10月、受験者に対して成績証明書、認定証カードを作成し、交付した。

(7) 専門学校の学生を対象とした研修会等の実施

① 5月20日（土）、専門学校学生を対象とし、JAPRS法人正会員、準会員、賛助会員企業の出展による就職支援説明会「JAPRS企業説明会」を専門学校ESPエンタテインメント東京・12号館において実施した。

参加学校：18校 187名

参加企業：(株)エムアイティギャザリング、(株)キング関口台スタジオ、(株)サウンドインスタジオ、(株)サウンド・シティ、(株)JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント、日本コロムビア(株)/(株)フェイス、(株)ミキサーズラボ、(株)サンフォニックス、(株)メディア・インテグレーション 以上10社

② エンジニア人材育成プログラムとして、正会員スタジオ2社および賛助会員専門学校1校の協力により、エンジニアを目指す専門学校生を対象に、レコーディングスタジオに於ける現役エンジニアによる「2023年レコーディングセミナー ～スタジオワーク編～」を東京、名古屋、大阪地区に於いて実施した。

[実施内容]

- ① セミナー使用スタジオについての説明
- ② 音源データの取り込みについて（取扱い&確認事項など）
- ③ ボーカルダビングのセッティングについて
- ④ ボーカルダビングを想定したセッティングおよび歌詞等の準備について
  - ・ 譜面を追って進行の確認&カウンター書き
  - ・ ボーカルトラックを聴きながら歌詞カードへのカウンター記入
  - ・ ボーカルエディット作業について実演および受講者体験
- ⑤ アシスタントへの質問コーナー
- ⑥ ダビング作業の実践（アコースティックギター）
  - ・ マイキングやアウトボードによるサウンドメイキング
  - ・ 演奏者とのやり取り
  - ・ ラフミックス作業
- ⑦ エンジニアからの受講者皆様への総括 ～ Q&A

[レコーディングセミナー ～スタジオワーク編～ ①]

日 程：6月17日（土）

東京地区会場：ビクタースタジオ 303st

エンジニア：中山 佳敬氏 ビクタースタジオ

アシスタントエンジニア：藤田 成哉氏 ビクタースタジオ

参加者：7校 40名

[レコーディングセミナー ～スタジオワーク編～ ②]

日 程：7月8日（土）

名古屋地区会場：専門学校名古屋ビジュアルアーツ 5号館1F Pixy Studio

エンジニア：中山 佳敬氏 ビクタースタジオ

アシスタントエンジニア：藤田 成哉氏 ビクタースタジオ

参加者：1校 15名

[レコーディングセミナー ～スタジオワーク編～ ③]

日 程：7月9日（日）

大阪地区会場：スタジオグルーヴ Ast

エンジニア：中山 佳敬氏 ビクタースタジオ

アシスタントエンジニア：及川 拓馬 氏 スタジオグルーヴ

進行サポート：金子 拓人 氏 スタジオグルーヴ

参加者：3校 21名

③11月25日（土）、専門学校学生を対象とした「2023年度JAPRS新人エンジニア育成研修会」を、ビクタースタジオ303をホスト会場としてZOOMウェビナーにて実施した。

内 容：I部 (1)「スペシャリストを目指して」

講師：高田 英男氏 JAPRS会長

(2)「レコーディングとアシスタントエンジニアの仕事について」

講師：山田 幹朗氏 (株)JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント  
ビクタースタジオ エンジニアグループ/FLAIR  
ゼネラルマネージャー

(3)「レコーディングスタジオでの働き方の変化、  
そして今スタジオではどんな人材を求めているか？」

講師：明地 権氏 株式会社サウンド・シティ 代表取締役社長

II部 (1)「現役エンジニアQ&Aコーナー」

司会：阿部 純也氏 東放学園音響専門学校

参加エンジニア：

宇佐見 尚之氏 MIT スタジオ / 東放学園音響専門学校 卒

山本 佳織氏 サウンドインスタジオ/ 東放学園音響専門学校 卒

横山 広海氏 ビクタースタジオ / 音響芸術専門学校 卒

金高 和奏氏 ミキサーズラボ / 日本工学院専門学校 卒

(2)「JAPRSからのインフォメーション」

担当：内藤 重利 JAPRS事務局/専門学校委員長

※YouTubeによるアーカイブ配信実施

(8) 専門学校に於ける職業実践専門課程に関する教育課程編成への支援・協力

①文部科学省より平成26年4月から従来の専修学校（専門課程）の上位に位置する新たな枠組みとして「職業実践専門課程」を新設することが内示されたが、JAPRS賛助会員に加盟する専門学校が、この専門課程を申請するに当たり、認定基準となる教育課程（カリキュラム）の編成、演習、実習等の内容、教員研修、学校評価等に対するアドバイザーとして、当協会に対する教育課程編成委員就任の要請があり、今期は、以下の各氏が就任し、専門学校に協力した。

仙台スクールオブミュージック&ダンス専門学校 冬木 真吾氏 日本コロムビア(株)

専門学校デジタルアーツ仙台 // //

専門学校名古屋ビジュアルアーツ 深田 晃氏 個人正会員

専門学校東京ビジュアルアーツ 高橋 邦明 (株)キング関口台スタジオ

// 内藤 重利 JPARS事務局

専門学校ESPエンタテインメント東京 内藤 重利 JAPRS事務局

#### 4. 音楽録音事業に関する技術及び仕様の標準規格の調査及び策定

(1) 音楽録音に伴う音楽コンテンツデータ構築の標準化

①関連団体である一般社団法人MPNとの業務提携契約により、平成24年6月に開始したミュージシャンのレコーディングデータ収集を目的とする、会員スタジオに於けるMPN BOXの設置を継続した。

(2) スタジオ運営に関する規程・フォーマットの標準化

①スタジオ使用ルールを周知するためのスタジオ使用規程モデル告知ポスターの会員スタジオ内での掲示及びスタジオ利用者への周知活動推進を継続して実施した。

②スタジオ運営に関する問題点の情報共有を図るため、オンラインを併用して情報交換会を実施した。

(3) 音楽制作に係る関連三団体による制作環境の再構築と標準化

①東京音楽事業者連盟及び一般社団法人MPNとともに設立した「レコーディング三者協議会」に於いて、音楽録音業務に係る様々な検討課題の整理・標準化活動を推進した。

(4) 音響設計に関する基礎知識の標準化

①平成18年1月に発行したJAPRS推奨「音楽録音スタジオにおける音響設計ガイドブック」第9刷を継続して頒布し、令和6年4月の第10刷発行に向けて1部修正を加えた。

(5) DVD-Videoの音声規格に関する標準化

①平成21年9月に発行した「サウンドエンジニアのためのDVD-Video音声基礎講座」を継続して頒布した。

## 5. 音楽録音事業に関する内外関連機関等との交流及び協力

(1) 音楽制作関連団体との情報交換を行う協議会等の開催

①関連団体である一般社団法人MPN及び東京音楽事業者連盟と共に、三団体が共有する音楽制作に関連する課題解消を目的としたレコーディング三者協議会 (ref) に於ける月例の連絡会議に参画した。

②一般社団法人日本ポストプロダクション協会 (JPPA) が主催し、編集技術者の質的向上を目的として制定し、映像・音響作品及び編集技術者を推奨し表彰する「JPPA AWARDS 2023」を後援した。

③NPO法人ミュージックソムリエ協会が主催する、全国のCDショップ店員の投票だけで選ばれる賞「第16回CD ショップ大賞 2024」を後援した。

④一般社団法人日本オーディオ協会が主催し開催する「OTOTEN 2023」を後援、またJAPRSとして会員2社に協力をいただき各社2回 (専門学校向け、一般向け) のセミナーを実施した。

(株)ミキサーズラボ 石川さゆり 50周年記念アルバム 「Transcend」

「新時代に向けた音創りの試み」

～それぞれのパッケージ (CD/SACD/アナログ盤) に対応した録音制作～

講師：内沼映二 (株)ミキサーズラボ 会長

/ 日本音楽スタジオ協会 名誉会長

日本コロムビア (株) 「生楽器録音のアプローチ」 ※学生向け

「日本プロ音楽録音賞」受賞作品を聴く」 ※一般向け

講師：塩澤 利安 日本コロムビア (株) スタジオ技術部

チーフレコーディング・エンジニア

⑤一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA) が主催し、11月15日 (水) ~17日 (金) に幕張メッセに於いて開催された第59回2023国際放送機器展「Inter BEE 2023」の開催に協力した。

## 6. 音楽録音事業に関する表彰制度の拡充

### (1) 日本プロ音楽録音賞の実施

①「日本プロ音楽録音賞」は、平成5年に当協会が制定した「JAPRS録音賞」を出発点とし、音楽制作、録音に対する認識を高め、音楽産業の更なる質の向上、録音技術者の地位の確立などを目的として平成6年より実施されているもので、一般社団法人日本音楽スタジオ協会（JAPRS）、特定非営利活動法人日本レコーディングエンジニア協会（JAREC）、一般社団法人日本オーディオ協会（JAS）及び一般社団法人日本レコード協会（RIAJ）並びに一般社団法人MPNの5団体が主催し、経済産業省の後援、日本放送協会（NHK）、一般社団法人日本民間放送連盟（NAB）、株式会社ステレオサウンドの協賛及びサウンド&レコーディング・マガジン、CDジャーナル、ステレオサウンド、プロサウンド、レコード芸術、オーディオアクセサリー、アナログ、ステレオの賛助並びに株式会社ソニー・ミュージックソリューションズ/ソニー・ミュージックスタジオ、株式会社ミキサーズラボ/ワーナーミュージック・マスタリング、株式会社JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント/ビクタースタジオ、パナソニック株式会社、株式会社ジェネレックジャパン、日本コロムビア株式会社、株式会社キング関口台スタジオ、東洋化成株式会社、株式会社JVCケンウッド・クリエイティブメディア等の協力、そして一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会(SARTRAS)の共通目的基金の助成を受け「第29回日本プロ音楽録音賞」を実施し、12月6日（水）音の日に東京都千代田 KANDA SQUARE HALLに於いて、（一社）日本オーディオ協会が主催するイベント「音の日2023」の一環として授賞式を行った。厳正な審査の結果、各部門1作品の最優秀賞作品、次世代エンジニアへの顕彰であるニュー・プロミネント賞2名、ベストパフォーマー賞が選定された。部門別の最優秀賞受賞作品は以下のとおり。

#### 【最優秀賞】

##### ◆Best Sound部門 「クラシック、ジャズ、フュージョン」

《作品》「Ricordi Lontani」より

「シャンプー」Hikari Aoki avec Ron CARTER (Golden Striker Trio)

株式会社ギザ フォーマット：96kHz/24bit 2ch

配信元：e-onkyo music、mora、OTOTOY

ミキシング&マスタリング・エンジニア：川崎 義博（フリーランス）

##### ◆Best Sound部門 「ポップス、歌謡曲」

《作品》「東京Longing」 krage

発売元：株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ フォーマット：48kHz/24bit 2ch

ミキシング・エンジニア：房野 哲士 株式会社ソニー・ミュージックソリューションズ

マスタリング・エンジニア：森崎 雅人 有限会社タイニーボイスプロダクション

##### ◆Super Master Sound部門※優秀1作品のみ選定

《作品》「Transcend」（SSMS-066）より「風の盆恋歌」 石川さゆり

発売元：株式会社テイチクエンタテインメント SACD 2ch

ミキシング・エンジニア：内沼 映二 株式会社ミキサーズラボ

##### ◆Immersive部門

###### ○プログラミング・サウンド

《作品》4th シングル「Mainstream」より「SOS」BE：FIRST

発売元：エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ株式会社 360 Reality Audio

ミキシング・エンジニア：當麻 拓美 株式会社山麓丸

アシスタント・エンジニア：鳥越 裕史 株式会社山麓丸

○アコースティック・サウンド

《作品》「Beautiful Dreamer」 tea

発売元有限会社スーパーボーイ 360 Reality Audio

ミキシング・エンジニア：高田 英男 株式会社ミキサーズラボ

アシスタント・エンジニア：宮嶋 萌里 株式会社ミキサーズラボ

◆アナログディスク部門

《作品》「Transcend Extra edition」(SSAR-093~094) より

「ウイスキーが、お好きでしょ」 石川さゆり

発売元：株式会社テイチクエンタテインメント 30cm 45 回転

カットイング・エンジニア：北村 勝敏 株式会社ミキサーズラボ

ワナーミュージック・マスタリング

ミキシング・エンジニア：内沼 映二 株式会社ミキサーズラボ

◆放送部門 「2chステレオ」

《作品》「BUMP OF CHICKEN 18 祭 1000 人のここから」より

「窓の中から」 BUMP OF CHICKEN、18 歳から 20 歳の若者 1000 人

日本放送協会 HDTV stereo 2023 年 3 月 31 日放送

ミキシング・エンジニア：佐藤 陽介 日本放送協会

セカンド・エンジニア：遠藤 美紀 日本放送協会

セカンド・エンジニア：宮下 真理子 株式会社 SCI

◆放送部門 「マルチchサラウンド」

《作品》「クラシック音楽館 / ファビオ・ルイーダ首席指揮者就任記念コンサート」より

「作曲：ベートーベン 曲目：バイオリン協奏曲 ニ長調」

指揮：ファビオ・ルイーダ 演奏：ジェームズ・エーネス(Vn) NHK 交響楽団

日本放送協会 HDTV 5.0ch 2022 年 10 月 16 日放送

ミキシング・エンジニア：島寄 砂生 日本放送協会

セカンド・エンジニア：前川 陽州 日本放送協会

アシスタント・エンジニア：矢野 諭 株式会社ネオテック

◆ベストパフォーマー賞

《作品》「凧-RIN-」(POUR-1009)より「AMESA for Two Pianos」

安田英充央 石井彰

発売元：プルクワレーベル CD

アーティスト：安田英充央 石井彰

◆ニュー・プロミネント賞

房野 哲士 株式会社 ソニー・ミュージックソリューション

當麻 拓美 株式会社山麓丸

7. 音楽録音事業に関する情報収集及び提供

(1) 会報の発行

①会報誌「JAPRS」を6月に初夏号、1月に新春号として発行した。

初夏号内容：令和5年度・JAPRS行動指針について

「インボイス制度に関する勉強会」実施報告

第19回スタジオ見学会「Bunkamura Studio」

第29回プロ録音音楽録音賞に向けて

会員動向

経済構造実態調査へのご協力のお願い

新春号内容：会長年頭挨拶

2023年JAPRS企業説明会報告

令和5年度通常総会・懇親会について

OTOTEN 2023 JAPRSセミナー 実施報告

第22回JAPRS認定「サウンドレコーディング技術認定試験」実施報告

2023年JAPRSレコーディングセミナー～スタジオワーク編～

第20回スタジオ見学会「ポニーキャニオンタワーサイド」

第20回JAPRS認定「Pro Tools技術認定試験」実施報告

JAPRS交流会実施報告

「第33回JAPRSゴルフコンペ」レポート

Inter BEE 2023賛助会員社ブースツアーレポート

2023年JAPRS新人エンジニア育成研修会 実施報告

第21回スタジオ見学会「ソニーミュージックスタジオ」

第29回日本プロ音楽録音賞2023の開催と授賞式レポート

第29回日本プロ音楽録音賞2023 受賞エンジニア&作品紹介

第29回日本プロ音楽録音賞2023 審査委員講評

「音の日2023」

会員動向

## (2) 技術資料集の発行

- ① 4月20日（木）、2023年度版「サウンドレコーディング技術認定試験問題集／技術資料集」（B5判193頁）を発行した。

技術資料集内容：1. 電気の基礎知識

2. 規格表

3. 定番の音響機器

4. 音楽に関わる基礎知識

5. 録音の歴史

6. 音楽スタジオ関連年表

- ② 6月20日（火）、2023年度版「Pro Tools技術認定試験問題集／技術資料集」（B5判237頁）を発行した。

技術資料集内容：A. Pro Tools概要

B. オーディオレコーディング・編集

C. ミキシング

D. Pro Toolsシステム・シンク・MIDIなど

- ③ 3月20日（水）、録音に関わる協会技術マニュアル「サウンドレコーディング技術概論・改訂版2024」を発行した。

## (3) インターネットの有効的な活用の推進

- ① 情報公開、情報伝達の普遍的な手段となっているインターネットの利用については、会報・会員リスト・協会活動情報・インフォメーション等の情報を更新した。また資格認定制度に基づく技術認定試験の出願の際、個人受験者用にWeb申し込みフォームを開設し対応、また賛助会員社の販促活動サポートとして「会員社トピックス」をトップページに新設した。

URL <https://www.japrs.or.jp>

E-mail [japrs@japrs.or.jp](mailto:japrs@japrs.or.jp)



②JAPRSホームページ上に情報公開を行った。

- |          |          |
|----------|----------|
| 1. 定款    | 5. 収支計算書 |
| 2. 役員名簿  | 6. 貸借対照表 |
| 3. 社員名簿  | 7. 事業計画書 |
| 4. 事業報告書 | 8. 収支予算書 |

## 8. 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な事業等

### (1) 会員の入会促進

- ①未加入音楽スタジオ及び機器メーカー等に協会資料を送付する等の活動を実施した。  
令和5年度は、個人正会員 菅井 雄作氏（10月1日付）、賛助会員 株式会社ユーズドネット（3月1日付）が入会した。

### (2) 会員相互の交流活動の実施

- ①6月9日（金）、バトүүл東京「メイン会場」に於いて、通常総会に引き続き懇親会を開催し、会員及び招待者との親睦、情報交換を行った。参加者：67名
- ②10月19日（木）、栃木市鹿沼市の鹿沼カントリー倶楽部北コースに於いて、会員及び関係者を対象とした第33回JAPRSゴルフコンペを開催した。参加者：30名
- ③会員間の親睦、情報交換を目的としたJAPRS会員交流会の開催を9月20日（水）に南国亭 渋谷駅前店にて開催した。参加者：64名
- ④1月24日（水）、バトүүл東京「メイン会場」に於いて、会員及び関連団体幹部を対象とした新年賀詞交歓会を開催した。参加者：86名

### (3) 主たる会議開催

#### I. 総会

- ①令和5年通常総会  
期 日：6月9日（金）  
場 所：バトүүл東京 3F 「ホールB」会場とし、オンラインも併用して開催  
議 案：1. 令和4年度収支決算書（案）について  
2. 令和5年度収支予算書（案）について

#### II. 理事会

- ①5月12日（金） 第31回理事会  
オンライン会議システムにて開催  
議 案：1. 法人正会員社・準会員社の雇用形態調査報告（総務委員会）  
2. 令和4年度事業報告書について  
3. 令和4年度収支決算書について  
4. 令和5年度事業計画書（案）について  
5. 令和5年度収支予算書（案）について  
6. 令和5年度通常総会の開催について  
7. その他